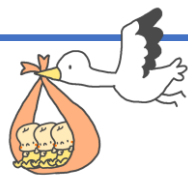


6月議会 ゆり子の一般質問



- ① 多胎児の育児支援を
- ② 幼児期からの「いのちの安全教育」を
- ③ 小中学校トイレへの生理用品配置を
- ④ 子どもの権利条例の制定を市長に求める

①多胎児育児支援について、多胎児（双子、三つ子など）の育児は、睡眠ができない、健診や通院の外出も困難でとても過酷です。赤ちゃんホームヘルプサービス（生後12週間以内の乳児がいる家庭に対し、30時間を上限にホームヘルパーを派遣する事業）利用の積極的な勧奨と、時間数等の加算を求めました。今後検討するとの答弁で期待しています。また、早期に保育所に入れること（現状は1歳から一時保育が利用可能）、ファミリーサポートの利用料やタクシー代の支援など求めました。

②「いのちの安全教育」について、子どもたちを性暴力の当事者にしないために、国は幼児期から大学まで発達段階に応じた教育を推進しています。本市では、本年度小学校5～6年生、中学校2～3年生を対象に「性の健康と権利に関する教育」を実施中。幼児期では、保育所、幼稚園にて自他の身体を大切にすることを指導されています。

- ③生理用品は、保健室で配布対応。
④子どもの権利条例は、他の施策でカバーしていると2015年と同様の答弁でした。



12月議会 12月1日～16日（一般質問は13～14日）

活動報告 ■市政50周年

5月3日 どんたくパレード参加⇒

■ストップ気候変動!世界アクション

9月22日 市役所北公園にて

■大野城市男女共生講座実行委員

10月6日

まどかぴあ

ソノヨン一直線の

金ソノヨンさん

（西日本文化賞受賞）

が講演されました。



3月議会 2022年度当初予算は、382億円

- ① 新生児応援給付10万円！（約1.5億円）
- ② ことばの教室中央教室新設（1500万円）
- ③ 中学校制服検討委員会設置（25万円）
- ④ 子宮頸がん個別検診実施（980万円）
- ⑤ 再生可能エネルギー設置補助（2500万円）

↑松崎ゆり子が求めてきた事業の関連予算

●国民健康保険税 増税案に反対（討論）

例えば3人世帯のモデルケースでは年間4万9100円（41万5千円から46万4100円へ）等、増税の為反対

●機構改革条例案に反対（討論）

人権男女共同参画課を市民生活部へ移動に反対



ゆり子の一般質問

① パートナーシップ制度、県実施で実現!

2022年度から「福岡県がパートナーシップ制度を予定、市では県の協力依頼を受けて提供できる行政サービスの検討を行っている」と答弁。同性カップルの市営住宅入居や生活保護や要介護認定の申請も可能となっています。

また「職員は事実婚である場合、育児休暇や介護休暇は、法律婚と同様に制度を利用することができる」と答弁。県では各種休暇や制度も法律婚や事実婚と同様に取得できるとのことです。更に充実を求めます。



② 行政区長の女性参画 市は条例遂行を

「行政区長は、市では区からの推薦内容を踏まえ、総合的に判断した上で行政区長を委嘱している」と、委嘱権は市にあり、女性の参画を推進できるはず。現状は27人中女性は1人、不均等です。条例では、「自治組織における方針決定過程への男女共同参画の推進を図るための支援を行う」としています。

③ 固定的・性差別的な表現をなくすには

「印刷物ガイドライン及びチェックリストを市ホームページへ掲載について検討」と答弁。

④ 政治分野におけるジェンダー平等へ

若い世代の女性たちの人材育成を求め、「内容、日時など工夫していく」と答弁。

暮らしや労働など ご相談は松崎ゆり子へ。 便り配布などボランティアも募集中!

☎:080-5283-7037 メール:yuri1955@csf.ne.jp ホームページは「松崎ゆり子」で検索
プロフィール 熊本県天草生れ。天草高校、熊本大学卒業、九州大学大学院修了 民間会社15年勤務
NPO 法人エンパワメント福岡代表 2015年5月より大野城市議会議員 現在総務政策委員会

